

NPO法人 ブレイブサークル運営委員会 活動報告(平成30年度 第3四半期)

日頃より、当法人事業にあたたかいご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。
当法人の平成30年度第3四半期活動内容について、下記の通りご報告いたします。

平成30年度 「大腸がんクイズラリー」運営資材提供

都道府県・市区町村のがん対策担当部署による大腸がん検診啓発活動を支援するため、「大腸がんクイズラリー」運営資材の提供を行っています。4枚のポスターを読みながら、簡単な5問のクイズを解き、どなたでも楽しみながら大腸がんに関する知識を学べる資材です。

平成30年10月～12月末までの3ヶ月間で、42の自治体やその他団体からお申いただきました。

※お写真は、ご担当者様の許可を得て掲載しております。

北海道・東北エリア

青森県[鶴田町] 山形県[山形市、最上町、遊佐町]

関東・甲信越エリア

群馬県[片品村] 埼玉県[横瀬町] 千葉県[銚子市]
東京都[板橋区、東村山市] 神奈川県[神奈川県、
横浜市緑区、座間市] 新潟県[津南町]
山梨県[身延町、昭和町] 長野県[飯田市]

北陸・東海エリア

富山県[富山市、朝日町] 石川県[加賀市]
福井県[福井県] 岐阜県[山県市、海津町]

近畿エリア

滋賀県[長浜市] 京都府[京都市下京区、井手町]
大阪府[堺市北区、大東市]

兵庫県[高砂市、たつの市]
和歌山県[和歌山県、湯浅町]



一緒に確認し、クイズ内容の
理解を深めます
岡山県 早島町

中国・四国エリア

鳥取県[鳥取市] 山口県[下関市] 徳島県[石井町]

九州・沖縄エリア

長崎県[島原市、雲仙市] 宮崎県[都城市、都濃町]

その他の団体

岐阜県総合医療センター、協和医科器械株式会社、
四国がんセンター、ファイザー R&D 合同会社



健康祭2018「みんなで考えよう
～がんとともに生きる力～こどもからおとなまで」
にて「がん」への理解を深めました
岐阜県 総合医療センター

平成31年度大腸がん検診受診勧奨資料 提供開始のお知らせ

平成30年度にイラスト等含め全面的に改訂を行った大腸がん検診受診勧奨資料は、小冊子3種・ポスターともに大変ご好評をいただき、前年度の940市区町村からのお申し込みを大きく上回る、約1,200市区町村からご注文をいただきました。市民の皆様への大腸がん検診普及啓発にお役立ていただき、幸いです。

ポスター（A2、A3）

- ・啓発ポスターに新色のピンクが新たに仲間入りをしました。大腸がん検診啓発のメッセージ性はそのままに、受診率が伸び悩んでいる女性に目を留めていただけるような色の展開を試みました。掲出場所に合わせてお選びください。
- ・従来型の啓発ポスターに加え、ポスター右下方に自由に記入できる窓を新たに設けました。問い合わせ先やメッセージなど、用途に合わせて直接書き込めますので、ご案内にご活用ください。
- ・ピンクもブルーも色味が明るめで文字も読みやすいので、照明を控えた場所でも目立ちます。



ポスター 窓なし(ピンク)



ポスター 窓あり(ピンク)



従来通り、ブルーを基調としたポスターも「窓あり」「窓なし」ともにご用意しております



次年度、平成31年度版の大腸がん検診受診啓発資料について、当法人資料をお使いいただいたご担当者様から寄せられたご意見も反映して下記のようにリニューアルを行い、2月4日より提供を開始しました。追加申込みも受け付けております。ぜひご活用ください。

【お申し込み】 <http://bravecircle.net/>

小冊子3種

- ・大腸がん検診受診勧奨資料小冊子3種(全般用・便潜血検査用・精密検査用)、表紙の色はそのままに、デザインをリニューアルしました。
- ・精密検査用は、陽性になった時に精密検査の受け方をイメージしやすいよう、これまで掲載していた“がんのステージ”や内視鏡での治療方法の記載を削り、検査手順や内視鏡で撮影した大腸写真、精密検査経験者の声を増やしました。
- ・掲載内容をより充実するため、二つ折りから三つ折り紙面にしました。



最新の資料をお申込みください

平成30年度小冊子の無償提供をお申込みでない859市区町村のご担当者にごその理由について昨年4月にアンケート(選択式)を実施し、94市区町村からご回答(複数回答)をいただくことができました。

【多かった回答】

- ・以前、ブレイブサークルから提供した小冊子の余りを使用している 26件
 - ・他の無償受診勧奨資料を利用している 14件
 - ・5月以降に申し込み予定だった 13件
 - ・独自に編集・制作している 11件
 - ・無償提供小冊子の情報を知らなかった 11件
- 受診勧奨資料は住民の皆様へ大腸がんの大切なメッセージをお届けできるよう現場の皆様のご意見をもとに改良を重ねています。ぜひ最新の資料をお申込みください。

大腸がん検診啓発資材に使われている イラスト提供開始のご案内

当法人の啓発資材に登場するメインキャラクター、また小冊子やポスター、大腸がんクイズラリー資材に提示している表やグラフなどを無償でご活用いただけるようになりました！
5 がんの罹患数推移、男女別のがん死亡原因などのグラフや表、正しい採便方法のイラストなど、多数ご用意しております。自由に組み合わせて、大腸がんの検診案内や啓発にお役立てください。イラストは今後さらに内容を増やしていく予定です。

また左記にご紹介しました大腸がん検診啓発小冊子とあわせてお使いいただくと、統一感が出ますのでおすすめです。

〔使用参考例〕

- ・ 広報誌のがん検診案内
- ・ 再受診勧奨はがき
- ・ がん検診案内の封筒 など

【お申し込み】

当法人 Web サイトの 啓発資材＞イラスト資材提供より、お申し込みください。

https://www.bravecircle.net/items_page/illustration/

ご提供可能なイラスト例(一部)



保健師さん



グラフやデータなど



その他のキャラクター



便潜血検査の正しい採便方法

所沢市の「レディース検診日」に 大腸がん経験談・プチ講座を開催

女性のがん死亡原因1位である大腸がん。埼玉県の所沢市保健センター健康管理課では「もっと関心を持ち、検診の大切さを知っていただきたい」という思いから、当法人にお問い合わせをいただきました。大腸がん経験者で当法人アドバイザーである岡野則子さんが所沢市のプチ講座でご自身の経験を語られました。



市の保健師さん(右)と
岡野さん(左)
インタビューに答えながら
自身の経験を振り返りました

プチ講座は、7月・12月に所沢市のレディース検診日(女性だけを対象とした日)の昼休みを利用して2回開催されました。市の保健師の方から岡野さんへのインタビュー形式で行われ、岡野さんが大腸がんだとわかるまでの経緯を生活・食事・仕事といった具体的な内容を交え、当時の気持ちや開腹手術から現在に至るまでお話しくださいました。傾聴するみなさんも真剣なまなざしで聞き、岡野さんに食事に関することなど質問をされるなど、とても有意義な時間になったと感想をいただきました。

岡野さんが、今思うこととして「大腸がんは早期発見できると95%以上が治ること、だからこそ自覚症状がほとんどない初期の段階で発見することが大切だ、という知識を当時の私が持ち合わせていれば、と悔やまれます」と述べられました。そして「普段は忙しくて時間が無い、特に子育て中の女性は、自分よりも家族や子どものことを優先してしまい、気が付いたら検診期間が過ぎてしまっていた、それを毎年繰り返してしまいがち」ですよね、と共感した上で「何も症状がないから検査を受けなくても平気、ではなく【なんでも無い＝健康であることを確認するため】の検診を毎年受けてほしい」と会場内に呼びかけ、話を聞いていた多くの方が大きくうなずいていました。



検診時の貴重なお昼休みにも関わらず、受診者の多くが大腸がん経験談を傾聴し、検診の大切さを実感いただきました。

第10回Tokyo健康ウォーク開催 過去のイベントで陽性結果が出た方から メッセージをいただきました

2018年11月11日(日)に東京都中野区にてTokyo健康ウォークが開催されました。開催10回目を迎えたこのイベントは、東京都と当法人が共催し、「運動習慣が大腸がん予防に有効である」という考えに基づき、大腸がん検診の大切さを広く呼びかけるものです。希望する40歳以上の参加者は、無料で便潜血検査を受診することができます。



ウォーキングスタート時の記念撮影。
大腸をかたどった大きなバルーンアーチをくぐって出発！

さわやかな秋晴れの中、中野区を中心としたコースで大腸がんに関するクイズを解きながら、ゴール会場までを歩きました。完歩後は医師による大腸がんクイズの解説を行い、ゲストの小塚崇彦さん、上村愛子さんと一緒に大腸がんに関する知識を深めました。

また今回は、過去のTokyo健康ウォークに参加した際、同時に申し込みをした便潜血検査を受診し、陽性結果が出た、という方からメッセージをお寄せいただきました。その方は、精密検査を受けたところ早期の大腸がんが見つかったそうです。

陽性結果を受け取った時は「まさか自分が陽性反応だなんて。こんなに元気なのに、この結果は本当に合ってるのかしら？」と思われたそうですが、病院にかかると、すぐに内視鏡検査を受けるよう言われたそうです。ポリープが見つかり、調べたところ悪性だったとのことでした。

「普段の生活では特に痛いところもなくいたって健康だったので、まさか自分ががんになるとは思っていなかった」、「早期発見だったので、入院も不要、いつも通りの生活にすぐ戻れた」と振り返り、「定期的ながん検診を受けましょう」と会場に呼びかけるようなメッセージをいただきました。

何も違和感がないのにがん検診の結果が陽性、となると一度はその結果自体を疑いたくなるものです。しかしそこで放置せず、精密検査を受けることがいかに大切か、伝えてくださいました。改めて検診の大切さに気付きを得て、10回目のTokyo健康ウォークは無事に閉幕しました。

「大腸トンネル探検隊」 期間限定 レンタル料金割引のご案内

新年度の大腸がん検診受診勧奨が本格的に始まる前に、検診啓発等のイベントで「大腸トンネル探検隊」を活用してみたいかがでしょうか。

使用日が平成31年3月1日(金)～6月2日(日)の期間限定で、お得な割引価格にて「大腸トンネル探検隊」をご利用いただけます。

詳しくは同封の案内書をご確認ください。

事務局より

新しい元号に変わる2019年。本年もあたたかいご理解、ご支援のほど何卒よろしく願いいたします。

先日、厚生労働省より、全国がん登録に基づく全国のがん罹患率に関する発表がありました。2016年のがんと診断された患者の部位別順位にて、大腸がんがトップだったという点も記憶に新しいと思います。

この報道は市民の方にも広く知れ渡っているのですが、がん検診の大切さを呼びかける絶好の機会です。

当法人の無償資材が、大腸がん検診を定期的を受診する意義、早期発見・早期治療の大切さを広めるお手伝いのできたら幸いです。

今回の資材リニューアルでは、啓発ポスターにピンク色を新たに追加しました。大腸がんのカラーはブルーなので、青を基調としたデザインを多くご提供しておりますが、特に女性をターゲットとした色使いとなっております。事務局内でも「色味がかわいい!」「目を引く!」と評判です。ぜひご利用ください。



NPO法人ブレイブサークル活動報告

(平成30年度 第3四半期)

2019年2月4日発行

NPO法人ブレイブサークル運営委員会 事務局

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-22-37 ストーク西新宿303

TEL: 03-6908-9160 FAX: 03-6908-9165

メール: info@bravecircle.net Webサイト: http://bravecircle.net